



2023年度 藤田医科大学 一般後期 入試問題

2023年3月2日実施

YMSの「藤田医科後期直前講習」から 入試問題がズバリ大的中!!

実際の入試問題

問題1

次の問いに答えよ。

- (1) 整数全体を全体集合 U とし、 U の部分集合 A, B を $A = \{1, 4, a^3 + 33, a + 6\}$,
 $B = \{2, 7, a^3 + 30, a^2 + a\}$ とする。 $n(A \cap B) = 2$ であるとき $a = \boxed{\text{アイ}}$ であり、
 $n(\overline{A \cup B}) = \boxed{\text{ウ}}$, $n((A \cap B) \cup (\overline{A} \cap B) \cup (A \cap \overline{B})) = \boxed{\text{エ}}$ である。ただし、 $n(X)$
は集合 X の要素の個数を表す。



「集合の要素
の決定」
が大的中!!



直前後期での的中!
問題1での出題も同じ!

YMS 2023年度 藤田医科大学 後期直前講習会

※問題1～問題3は2022年度入試の出題形式(問題1はマークシート方式、問題2・3は記述式)に準じた

問題1

次の問いに答えよ。

- (1) a を実数とする。2つの集合 $A = \{1, a^2 - 5a + 6, a^3 - 3a^2 + 3a - 1\}$,
 $B = \{1, a^2 - 6a + 8, a^3 - 6a^2 + 9a\}$ が、 $0 \in A \cap B$ かつ $-1 \in A \cup B$ を満たすとき、
 $a = \boxed{\text{ア}}$ である。
- (2) $x^2 + 6x + y^2 - 4y - 12 = 0$ を満たす整数の組 (x, y) の個数は $\boxed{\text{イウ}}$ である。